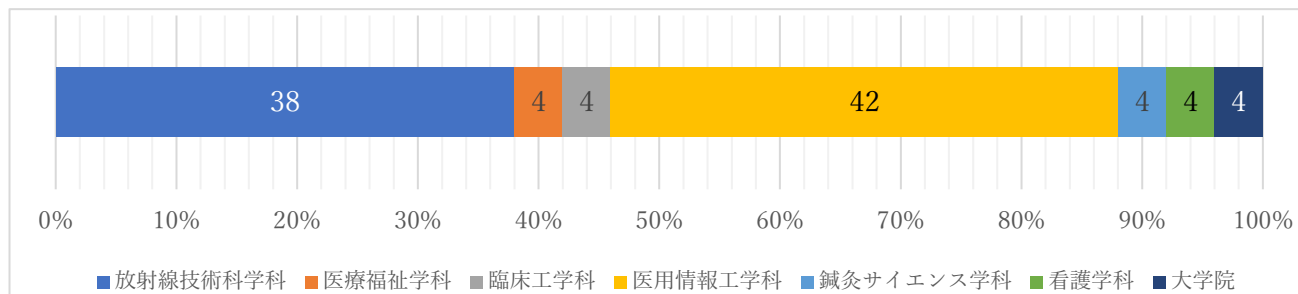


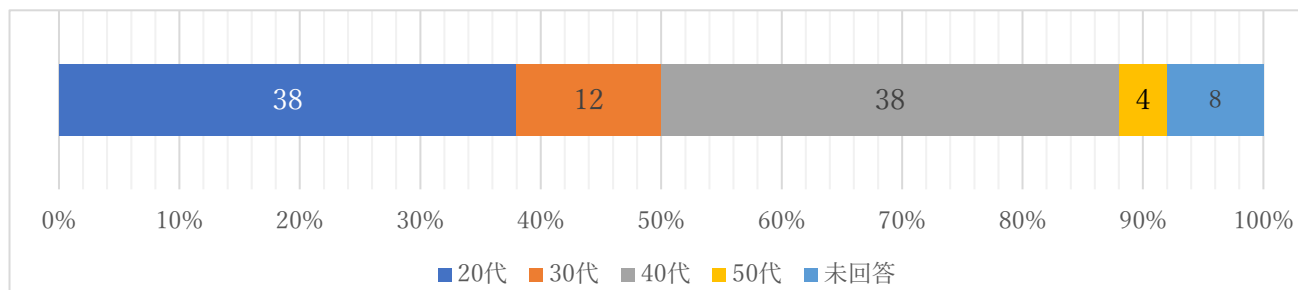
2018 年度 卒業生アンケート

【回答者に関する情報】

1. 所属学科

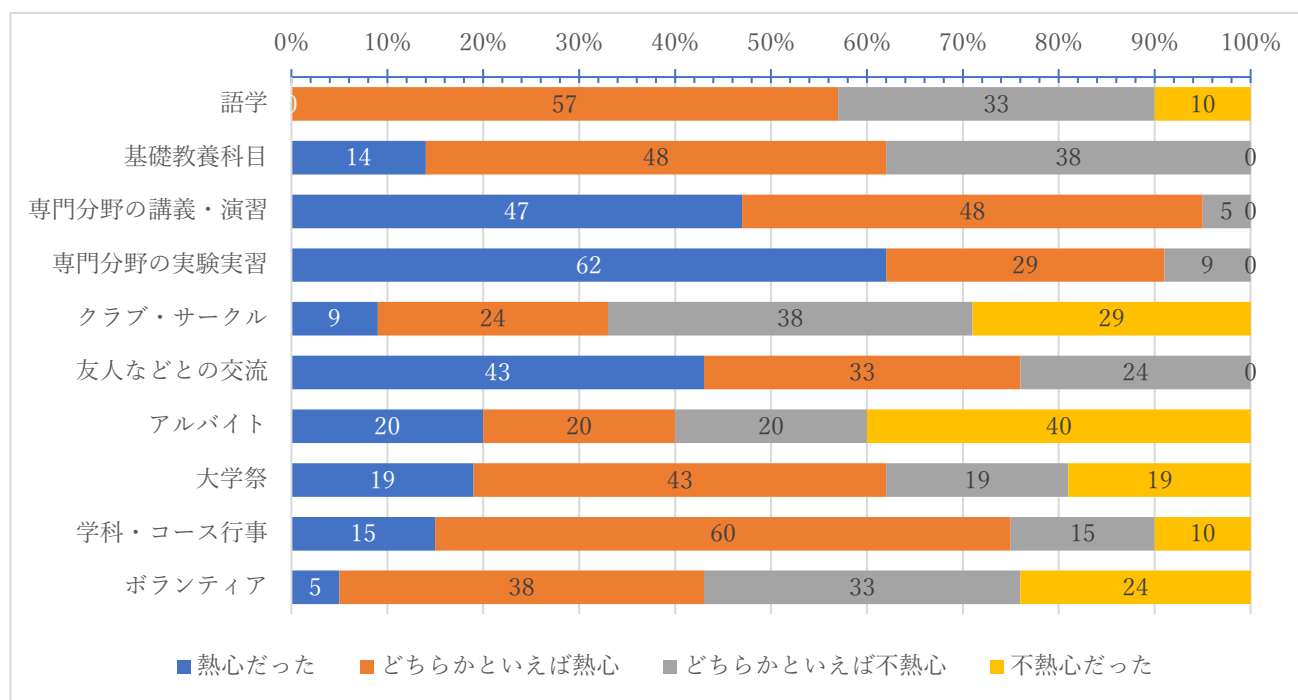


2. 年代



【学生生活について】

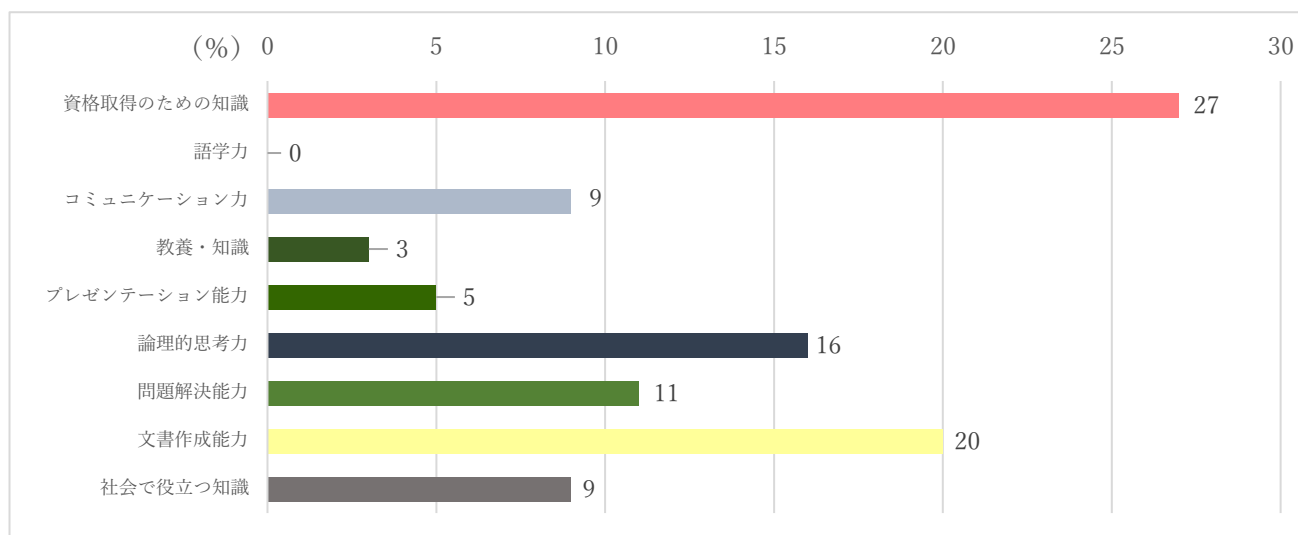
3. 在学時に以下のような授業や活動に、熱心に取り組んでいましたか



4. その他熱心に取り組んだことがありましたら、記入してください。

底力教育
学会発表活動、研究会主催活動
卒業研究

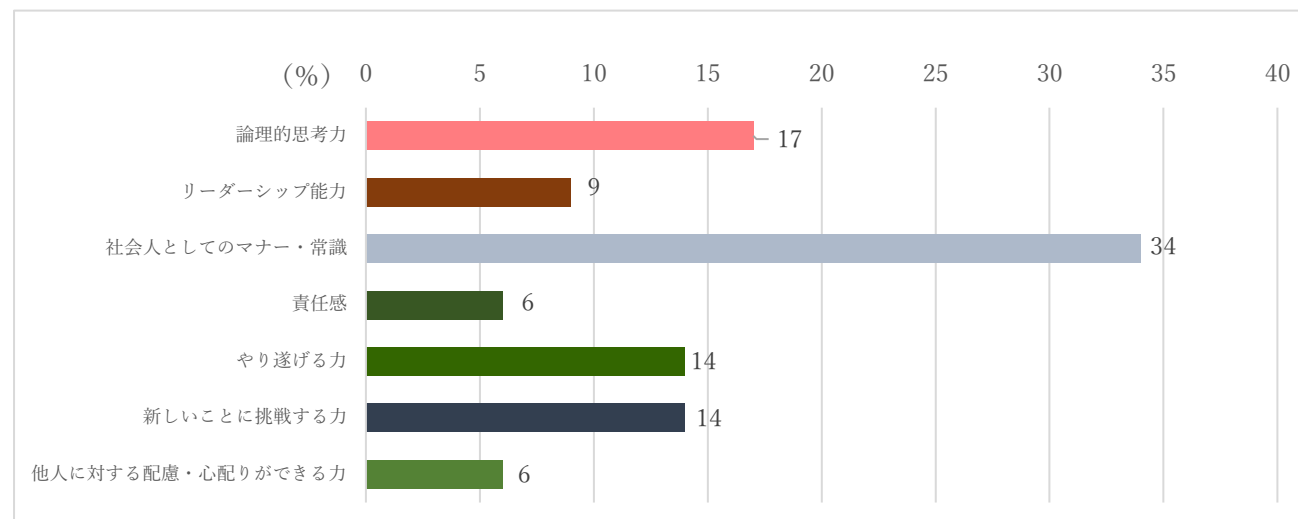
5. 大学教育の中で身に付けることができたと思う知識・能力は何ですか。(複数回答可)



6. その他知識・能力を身に付けることができたと思うものがあれば、それを記入してください。

上司や同僚の報告連絡相談を確実にできる力
学術的に整理する能力の向上、人脈育成能力

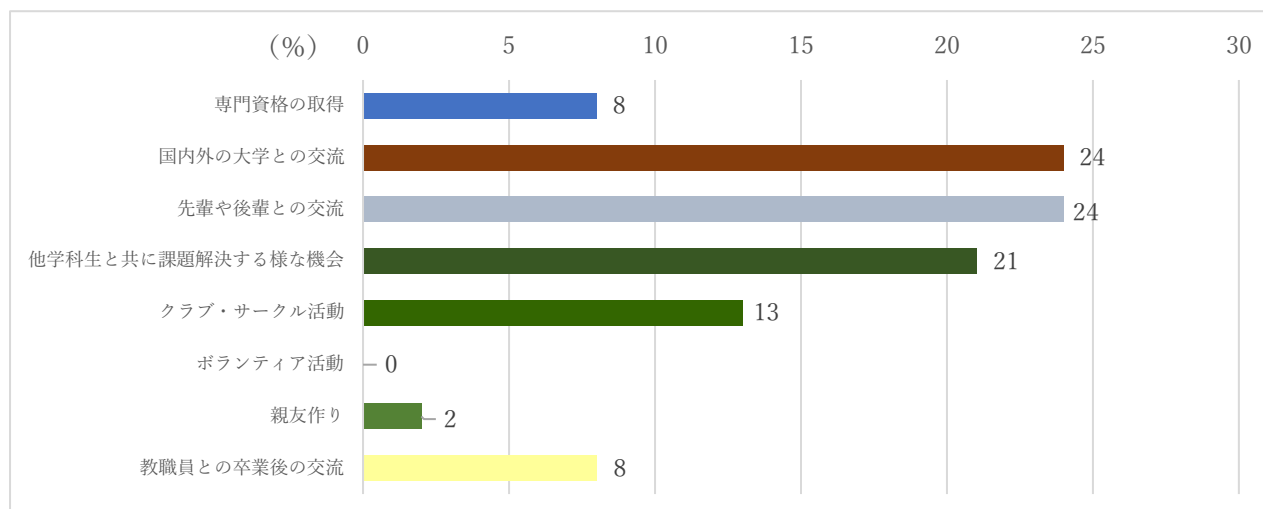
7. 大学時代を振り返り、身に付けておくべきだったと思う能力は何ですか。1～3つまでお選びください。



8. その他身に付けておくべきだったと思う能力がありましたら、記入してください。

言葉遣い
英語力、基礎統計学の復習

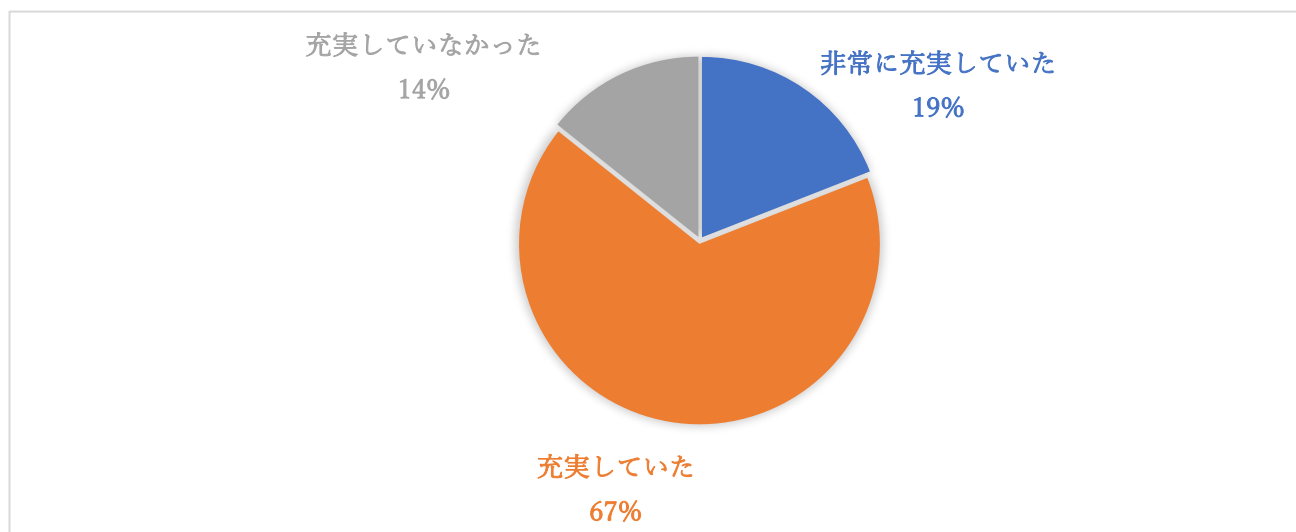
9. 学生生活でやり残したと思うものはありますか。(複数回答可)



10. その他学生生活でやり残したと思うものがありましたら、記入してください。

実践的な知識の習得
海外学科発表

11. あなたの大学生活は充実していましたか。

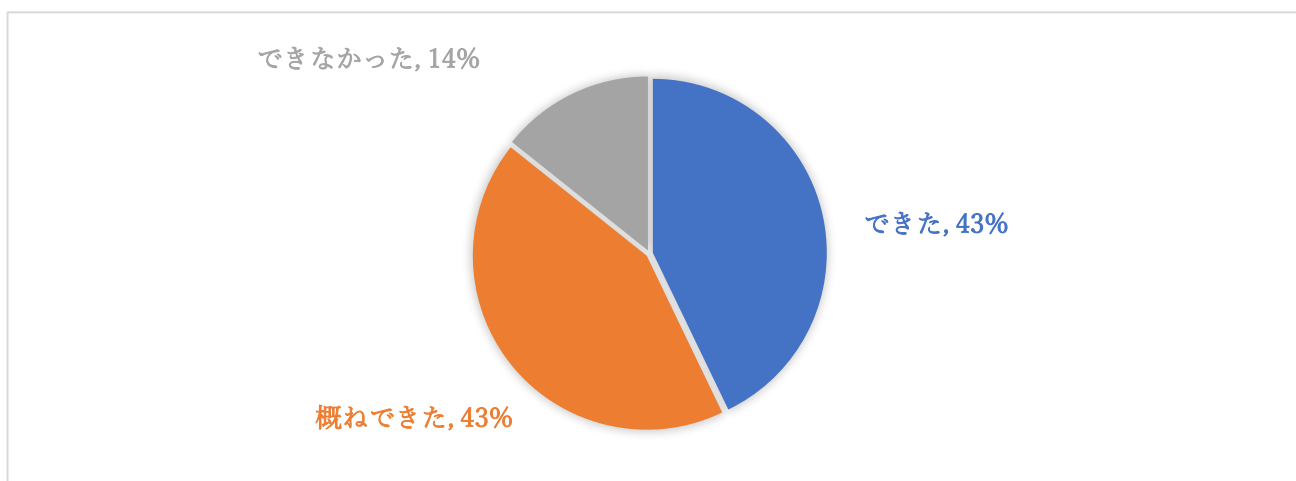


12. 大学生活が充実又は充実していなかった理由をご記入ください。

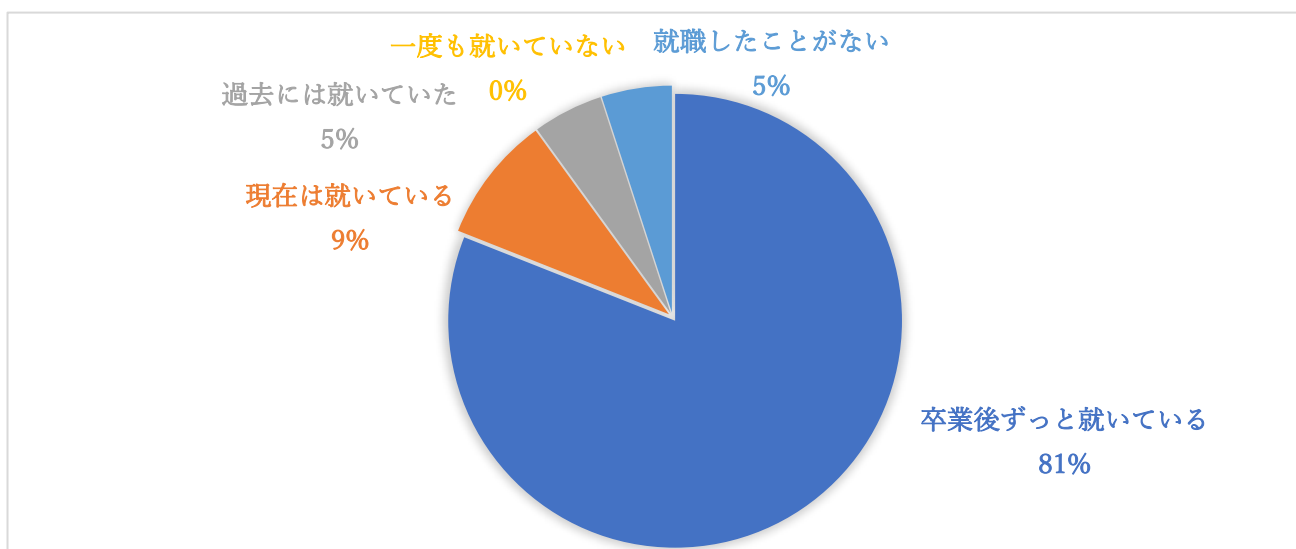
充実	尊敬できる先生や、国試に向けて一生懸命頑張れた仲間に出会えたから。
充実	大学生活での努力が今につながっている点
充実	学業に専念できたから
充実	いい先生に出会えたこと
充実	明確な目的、論理的な思考と実践が可能で、学びに対し深く自由である
充実	3 回生だった時の実習レポート漬けの日々、4 回生時の卒論実験、友達との遊び等。

【卒業後に関して】

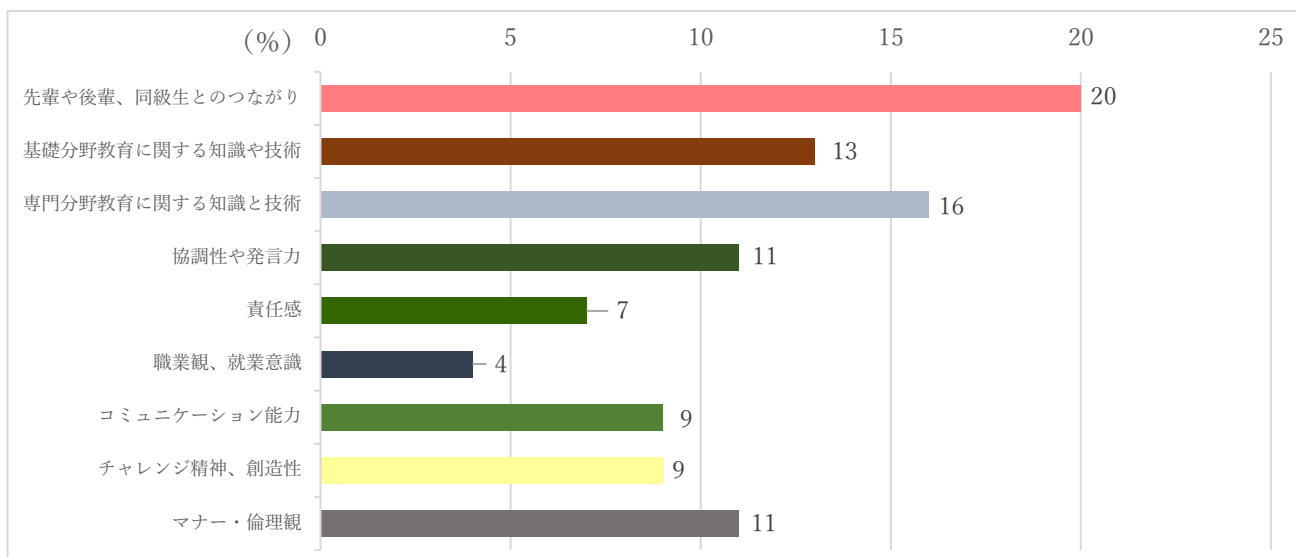
13. 卒業後、希望通りの進路に進むことができましたか。



14. 現在、大学で修得した専門知識または資格を生かす職に就いていますか。



15. 他機関卒業生と接して本学では足りないと感じた部分について。(複数回答可)



16. その他本学では足りないと感じた部分についてありましたら、記入してください。

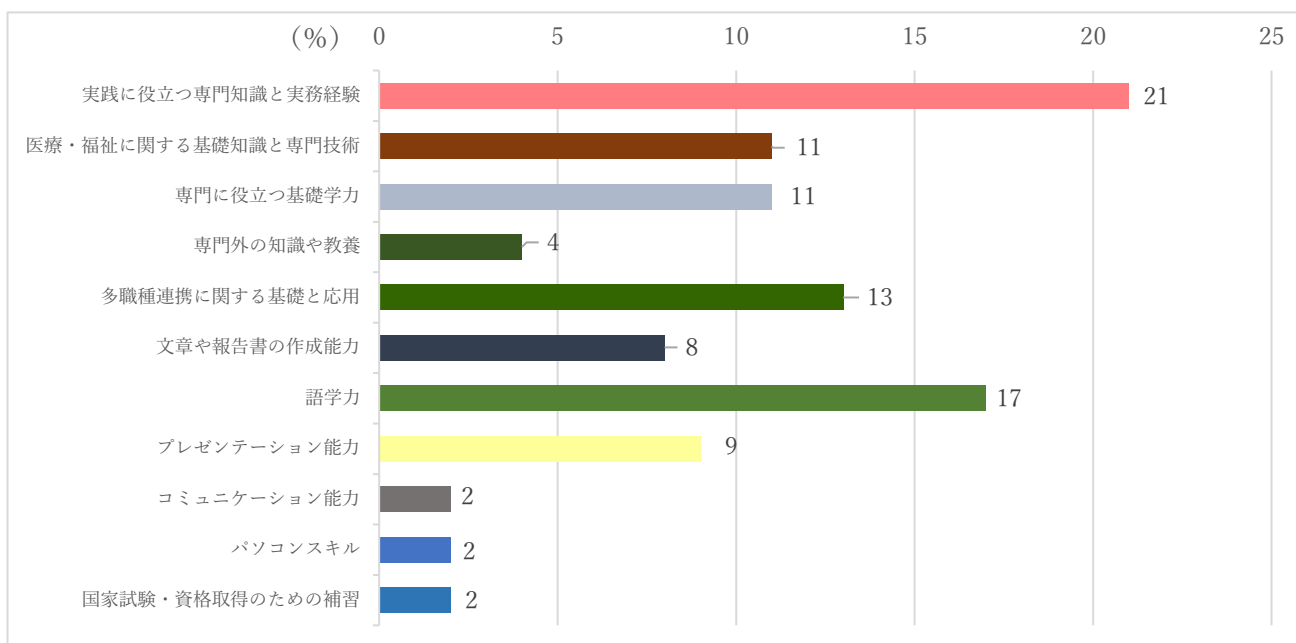
1年生のみ白子キャンパスでの生活は、先輩との交流の機会を少なくしていると思われる。そのため、行事や勉強面での伝達が上手くいかない。後輩のために何か残したいと思っけていても、交流が少ないとそれが叶わない。

人体解剖は学生時に経験したかった。

学会、研究会参加への積極的な斡旋。

【本学で受けた教育に関して】

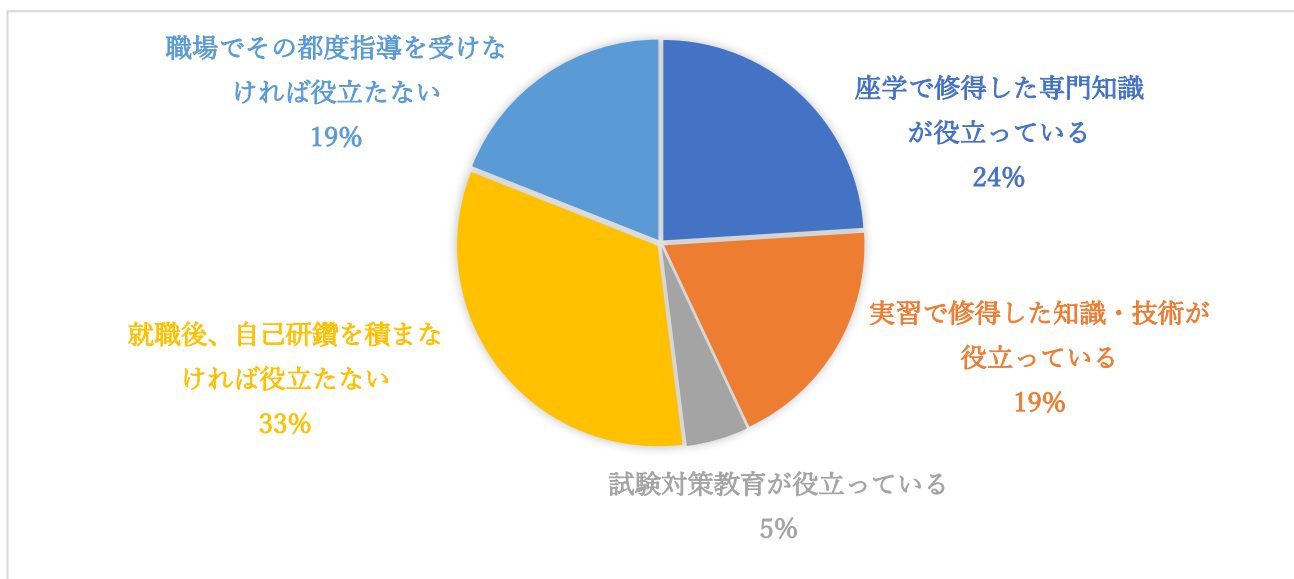
17. 大学でもっと教えてほしかったことは何ですか。1つ以上3つまでお選びください。



18. その他もっと教えてほしかったと思うものがありましたら、記入してください。

各教科もう少し授業時間が欲しかった。深い部分に触れ、しっかりと習得したかった。

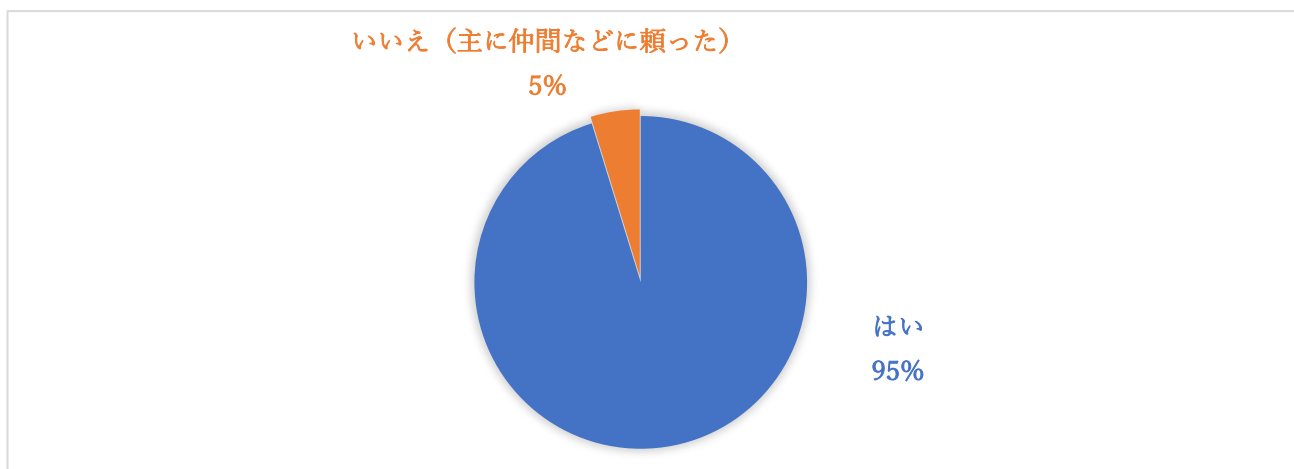
19. 大学で受けた教育内容と現場での実務実践との距離感について当てはまるものはありますか。（複数回答可）



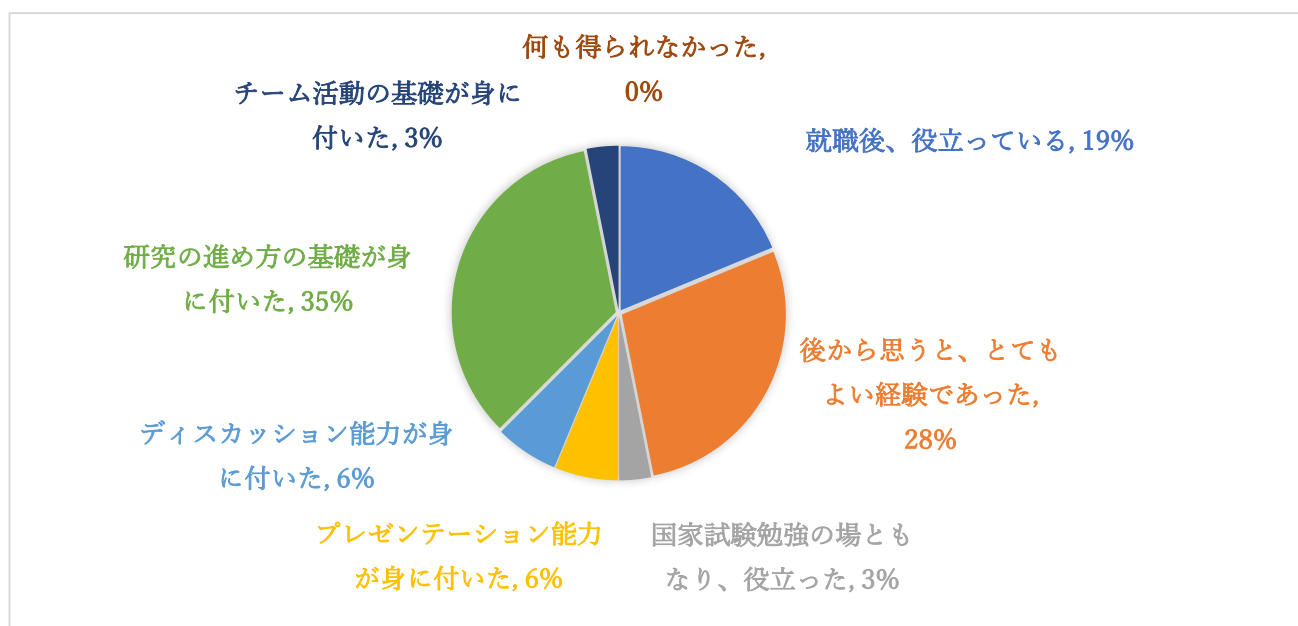
20. その他距離感について気づくことがありましたら、記入してください。

撮影方法も各病院で好むものがあり、技術発達が目覚ましい

21. 卒業研究について、真剣に取り組みましたか。



22. 卒業研究について、どのように感じますか。(複数回答可)



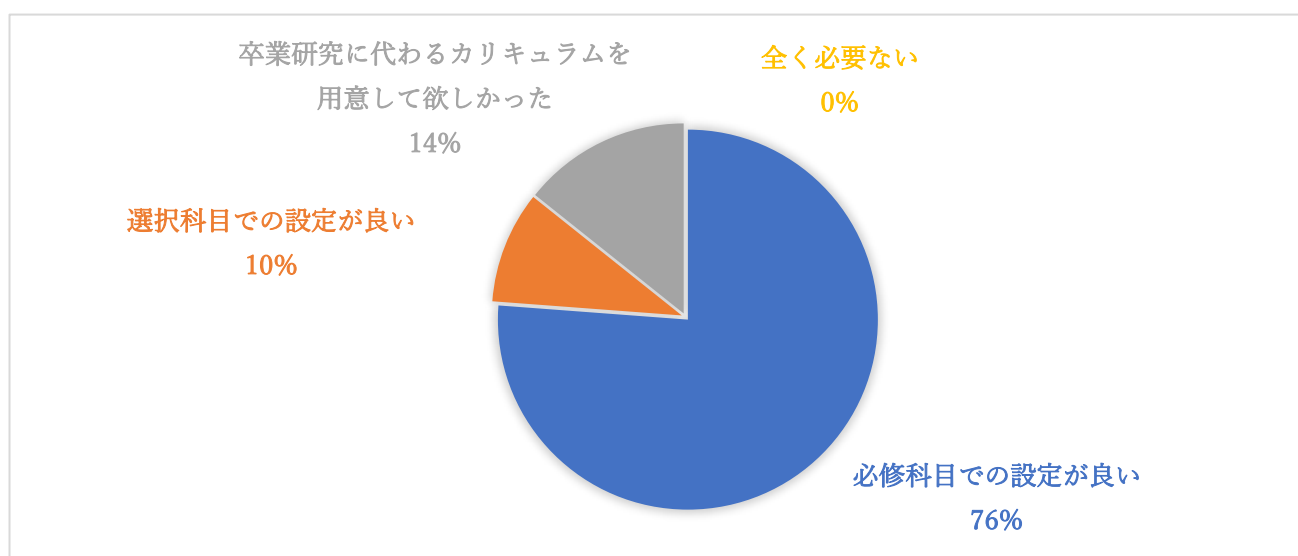
23. その他卒業研究について、思うことがありましたら、記入してください。

所属ゼミにより、他病院と合同研究など内容に差があった。学内の機器・資料でできる検討はある程度限られてしまうので、臨床現場で実施する検討に近いことができればさらに良かったと感じる。

国家試験対策と並行して取り組むのではなく、別々に取り組む時間がほしかった

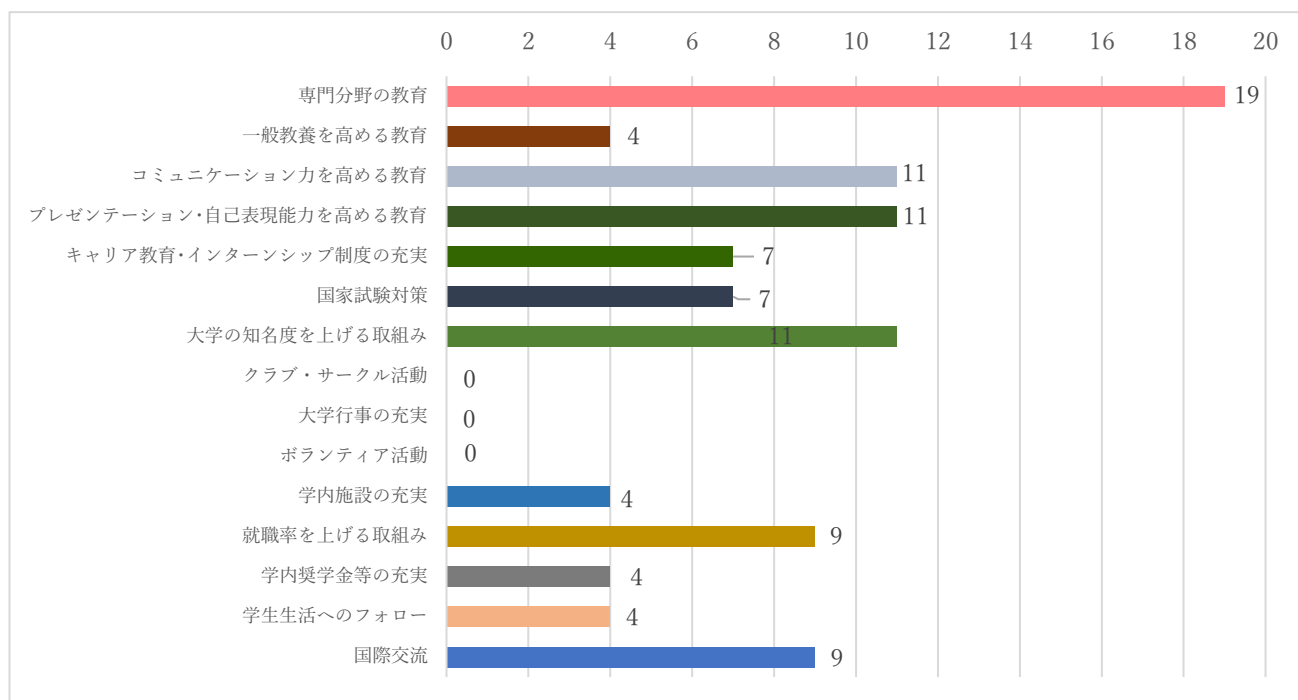
社会人の公的機関では、仕事とは関係無いお稽古事と言われ、データ取得や学業自体に対し何かと嫌がらせや妨害を受けた。

24. 卒業研究の設定について。



【本学について】

25. 今後、本学が力を入れるべきものは何だと思いますか。社会人から見て、必要と思われるものをお選びください。1つ以上3つまでお選びください。

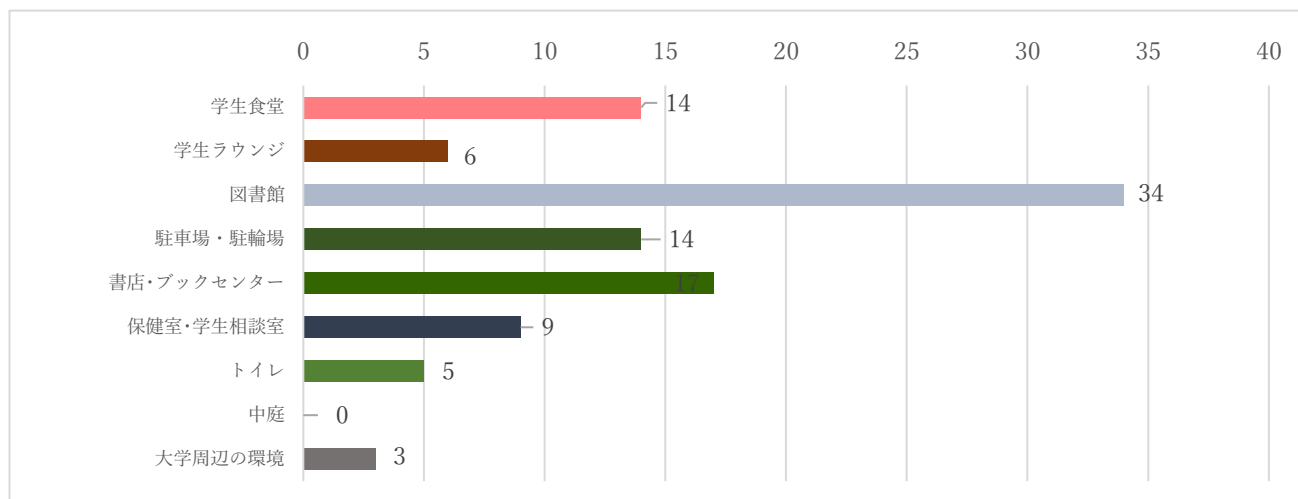


26. その他大学で力を入れるべきものがありましたら、記入してください。

共同研究の援助、職域での暗黙知の明確化、他大学や研究機関との協調強化

社会人受験者の受け入れ

27. 在学時、本学の厚生施設等で、良いと思ったものについて、以下のものよりそれぞれ1つ以上3つまであげてください。

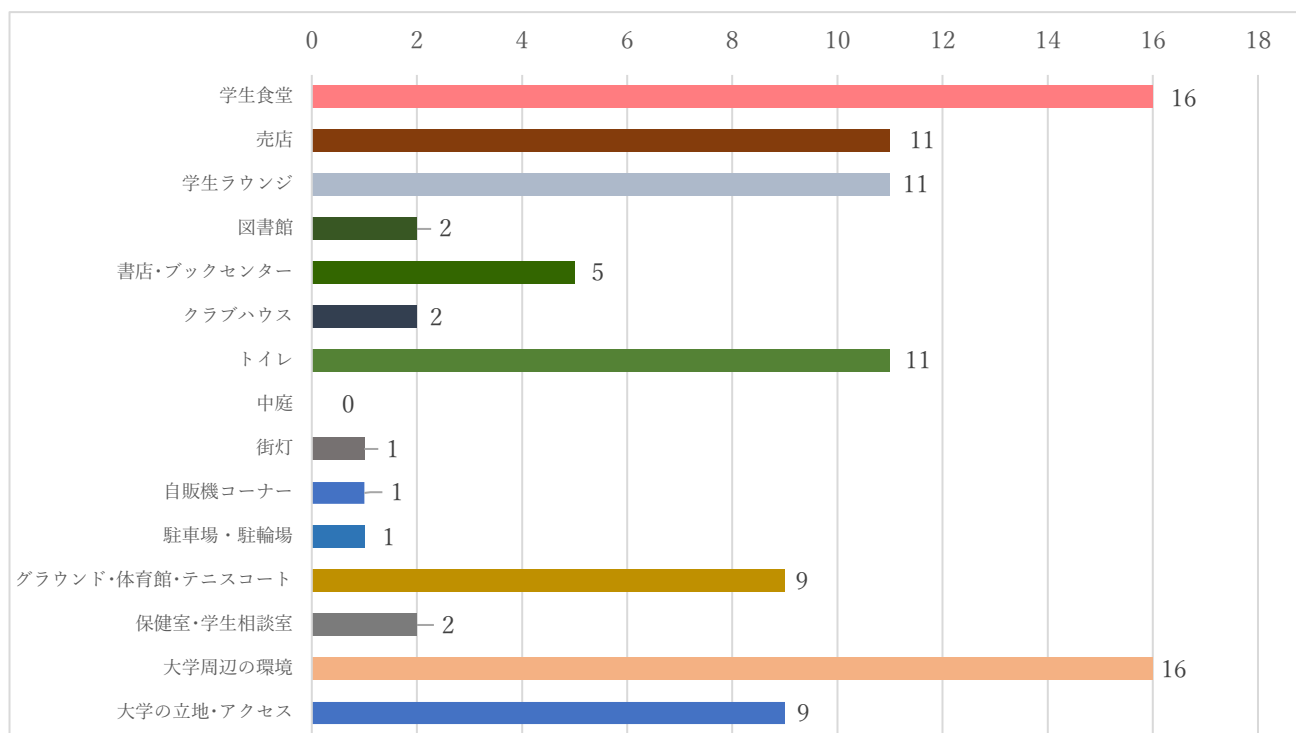


28. 施設等についての具体的なご意見がある場合など、自由に記入してください。

グラウンドの整備がなっていない。教授たちの部屋の廊下にあるトイレが汚い

学食の値段にはびっくりだった

29. 改善してほしいと思っていたものについて、以下のものよりそれぞれ1つ以上3つまであげてください。



30. 回答についての具体的なご意見がある場合など、自由に記入してください。

専門職教育をしていくうえで、よく即戦力になる人材を育てようと聞きますが、それは無理だと思います。基礎知識がないと現場では八方塞がりです。まず、大学では基礎となる知識をしっかりと学んでいただきたいと思います。実際の現場では、職場によって使用している装置や設備が違います。そこに順応できる能力が一番大切だと思います。

シャワートイレ

31. 最後に、大学に対し望むことや後輩へのメッセージ・ご意見等がございましたら自由に記入してください。

卒業後もぜひ大学のために現場の生の声を届けられればと思います。

鈴鹿医療科学大学の学生として看板を背負っているという個々の意識、プライド、社会の一員としての倫理観を持って欲しい。一部の学生かも知れないが、周辺住民に迷惑をかけるなどの行為など、もっての外である。各々の行動が本学をより素晴らしいものに成長させ、日本の保健医療福祉に大きく貢献する文化を作り上げてゆくものである。安易な行動は、在校生をはじめ教職員の皆様、また最先端の分野で頑張られている諸先輩方が悲しみ、心を痛め、強いては迷惑をかける事態にもなりうる事を、強くひとりの人間として自覚していただきたい。本大学の設立に携わった先輩として、これは後輩在學生に強く伝えたい。本学に崇高なる輝きあれ！